

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報 製品の名称：^{TU}アタックダンセイロー500 粉体

会 社：テクノスジャパン株式会社
 住 所：兵庫県明石市磯町3丁目4番7号
 担 当 部 門：品質保証部門
 電 話 番 号：078-924-1234
 F A X 番 号：078-924-0050

2. 物質の特定	單一製品・混合物の區別	：混合物
	種 類	：セメント、シリカ質骨材、特殊混和材料
	成 分	： $3\text{CaO}\cdot\text{SiO}_2$, $2\text{CaO}\cdot\text{SiO}_2$, $3\text{CaO}\cdot\text{Al}_2\text{O}_3$, (主構成鉱物の化学式又は構造式) $4\text{CaO}\cdot\text{Al}_2\text{O}_3\cdot\text{Fe}_2\text{O}_3$, $\text{CaSO}_4\cdot 2\text{H}_2\text{O}$
	官報公示整理番号(化審法)	：(1)- 194 ケイ酸カルシウム (9)-2408 アルミン酸カルシウム 鉄アルミン酸カルシウム (1)- 193 硫酸カルシウム

3. 危険有害性の分類	分 類	：特別な毒性を有しない。
	危険性	：通常の取扱い上危険な製品ではない。
	有害性	：水と接触すると、水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性(pH12~13)を呈し、目、鼻、皮膚に対し刺激性があり目の角膜、鼻の内部組織、皮膚に炎症を引き起こす可能性がある。飲み込むと喉を刺激する。 極微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合にアレルギーが起こる可能性がある。

4. 応急措置	目に入った場合	：速やかに、清浄な水で充分洗眼した後、医療措置を受ける。
	皮膚に付着した場合	：付着したところを速やかに水で洗い流し、必要な場合は医療処置を受ける。
	吸入した場合	：速やかに、新鮮な空気の場所に移し、水又は温水でうがいをさせ、医療処置を受ける。
	飲み込んだ場合	：多量の水を飲ませ、吐かせた後、医療処置を受ける。

5. 火災時の措置	消火方法	：不燃物質であり、製品による火災は起こり得ない。
	消 化 剤	：不燃物質であるため必要としない。

6. 漏出時の措置

飛散したものは掃除機等で吸い取って回収する。又はスコップ、箒などで集め、袋等に回収する。

床面等に付着したものは水で洗浄し、濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないように対策をとる。

大規模な漏出の場合、回収作業には、手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等の保護具を着用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 目、皮膚等への接触を避けるため、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を着用する。

換気に注意する。

取扱い後は、顔、手、口等を水洗する。

袋の場合、破袋等につながるような粗暴な取扱いをしない。

保管 : 乾燥した場所に保管する。

極力、粉塵がたたないようにする。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 : 室内で取り扱う場合は管理濃度以下にするために十分な能力を有する換気装置を備える。

保護具 : 状況に応じ、防塵マスク、防塵メガネ、保護手袋、保護衣、呼吸用保護具を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等 : 灰白色、無臭の粒状を含む粉末

沸点 : -

融点 : 約 1350°C

密度(g/cm³) : 2.7

揮発性 : なし

溶解度 : 水に難溶性

その他 : 爆発性なし、水硬性

10. 危険性情報(安定性・反応性)

引火点 : 不燃物質

発火点 : 不燃物質

爆発限界 : 上限 : -

下限 : -

可燃性 : 不燃物質

発火性 : なし

酸化性 : なし

自己反応性 : なし

安定性・反応性 : 水と反応して安定固化する。

11. 有害性情報	水と接触すると、水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性(pH12~13)を呈し、そのため目や皮膚を刺激する。また、長時間付着した状況では皮膚に炎症を起こす可能性がある。 多量に長時間吸入すると「じん肺」になる恐れがある。 極微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合にアレルギーが起こる可能性がある。
12. 環境影響情報	生態影響については、データなし。 接触水はアルカリ性(pH12~13)を呈するので環境への影響には充分注意する。
13. 廃棄上の注意	固化後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。 洗浄水などの排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように充分注意しなければならない。
14. 輸送上の注意	粉塵のたたないよう方法で輸送する。 破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行う。 湿気、水漏れに注意する。
15. 適用法令	焼棄物の処理及び清掃に関する法律 労働安全衛生法（粉塵障害防止規則） じん肺法
16. その他の情報	記載事項は通常的な取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合にはこの点のご配慮をお願い致します。

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品の名称: ^{TU}アタックダンセイロー500 混和液

会 社: テクノスジャパン株式会社
 住 所: 兵庫県明石市磯町3丁目4番7号
 担 当 部 門: 品質保証部門
 電 話 番 号: 078-924-1234
 F A X 番 号: 078-924-0050

2. 物質の特定

单一製品・混合物の区別 : 混合物

種 類 : 水系エマルション
 主 成 分 : アクリル系ポリマーディスパージョン (約 48%)
 官報公示整理番号 : 化審法; 6-213
 C A S N O. : 25037-33-6
 国連分類 : 該当しない

3. 危険有害性の分類

分 類	: 分類基準に該当しない。
危険性	: 製品自体は燃えませんが、水分除去された乾固物は燃焼可能となります。
有害性	: アレルギー性の強い体质の人にとでは、眼、鼻等の粘膜が刺激され、かゆみ・発疹等を伴う恐れがあります。

4. 応急措置

目に入った場合	: 直ちに清浄な流水で 15 分間以上洗眼し、医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	: 多量の水で洗い流し、異常があれば医師の診断を受ける。
吸入した場合	: 直ちに患者を空気の新鮮な場所に移して安静・保温を保ち、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	: 水で口内をよく洗い、医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法	: 消火作業は、可能な限り風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。 移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入を禁止する。 消化のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置を行う。 状況に応じて、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。
消 化 剂	: 水、粉末消化剤、二酸化炭素、アルコホーム

- 6. 漏出時の措置**
- ・漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。
 - ・流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
 - ・多量の場合は、土砂、土嚢等で流出を防止した上で空容器に回収し、硫酸バンドと消石灰で凝集処理する。
 - ・少量の場合は、ウエス・おがくず等に吸収させて取り除く。
 - ・分離した上澄み液、凝固物は、該当法規類に従い、廃水処理、焼却もしくは埋め立て処分する。
 - ・河川・湖沼へ流出した場合は、必要に応じ、直ちに警察署・保健所・水道局・農協・漁協等へ通報し連絡を取る。

- 7. 取扱い及び保管上の注意**
- | | |
|-----|--|
| 取扱い | : 取扱い作業時には、保護眼鏡・保護手袋等を着用する。
屋内作業所では、室内換気を行う。
作業着等に付着した場合は、速やかに着替える。
食品に混入しないよう注意する。
取扱いは、換気のよい場所で行う。
取り扱い後は、石鹼を用いて、手洗い、洗顔を行う。 |
| 保 管 | : 直射日光、凍結を避けて、保管する。
開封後は、皮張り、腐敗等の可能性があるので、速やかに使用すること。 |

- 8. 暴露防止及び保護措置**
- | | |
|--|--|
| 管理濃度 | : 情報なし |
| 許容濃度 | : 情報なし |
| 設備対策 | : 取扱いは、できるだけ密閉式で行う。
蒸気発生源には、局部排気装置を設ける。 |
| 保護具 | : 取扱い作業時には、保護眼鏡、保護手袋、保護服(長袖作業衣)、保護長靴、保護前掛けを着用。 |
| 適切な衛生対策 | |
| : 取扱い作業の一時中断・終了時は、手、顔等を水洗すること。
日への飛散、皮膚への長期付着は、避けること。 | |

- 9. 物理的及び化学的性質**
- | | |
|------|-------------------------|
| 形状 | : 水系ポリマー乳化液 |
| 色 | : 乳白色液体 |
| 臭 気 | : 微アンモニア臭 |
| 沸 点 | : 約 100°C (水) |
| 融 点 | : 約 0°C (水) |
| pH | : 約 7 (20°C) |
| 密度 | : 約 1 g/cm ³ |
| 蒸気圧 | : 情報無し |
| 蒸気密度 | : 情報無し |
| 溶解度 | : 水に混和 |

10. 危険性情報(安定性・反応性)	引火点 : 該当しない 発火点 : 該当しない 爆発特性 : 該当しない 安定性 : 通常の取扱いでは分解しない 危険有害な分解生成物 : 通常の取扱いでは生成されない
11. 有害性情報	現在、健康への有害影響が認められた経験・知見に関する情報はありません。
12. 環境影響情報	現在、下記以外、環境への影響が認められた経験・知見に関する情報はありません。 河川等に流出させると、白濁を生じます。 又、魚類が樹脂の粘着性により、呼吸困難になったり、死亡する場合があります。
13. 廃棄上の注意	海洋投棄禁止。 前処理なしに、河川や下水道等へ流してはならない。 凝集沈殿後の上澄み液は、水質汚濁防止法に留意し、活性汚泥処理等、市町村条例で定められた水質基準に適合するよう処理を行う。 凝固物及び汚染容器・包装材は、廃棄物処理法に従い、焼却もしくは埋立て処分する。
14. 輸送上の注意	運搬に際しては、容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。
15. 適用法令	消防法 : 該当しない 毒物及び劇物取締法 : 該当しない 高圧ガス保安法 : 該当しない 船舶安全法 : 該当しない 労働安全衛生法 : 通知対象物質に該当しない 化学物質管理促進法 : 指定化学物質に該当しない
16. その他の情報	ここに記載した内容は、作成時点までに弊社が収集した資料、データ、情報に基づいて作成したもので、全ての情報を網羅したものではなく、また、あらゆる場合を想定したものではありません。用途、用法に応じた安全対策をして下さい。また、記載したデータは製品の仕様あるいは保証値を示すものではありません。
[参考文献]	
・JIS Z 5250:2000 化学物質等安全データシート(MSDS)	
・(社)日本化学会業協会 「製品安全データシートの作成指針(改訂版)」 (平成 13 年 10 月)	
・化学工業日報社 「化審法化学物質 改訂第 5 版」(2002 年 3 月 12 日)	